授業科目名	教育相談・カウンセリング論	授業形態	講義	授業科目区分	教職科目 (教職)
担当教員名	中本　浩揮・森　司朗			補助担当者名	
単位数	2　単位	履修年次	3年次	受け入れ人数	200名程度
授業の概要	現代の教育現場では子どもの不適応あるいは発達障がいなど対応すべき事項が多様化している。そのため、教育相談における現代的課題の理解や解決に関する実際的に応用可能な技能を身につけることは教師としての責務といえる。本講義では、教育現場の事例を通して、カウンセリングの基礎、学校現場におけるカウンセリングと教育相談の違いについての理解を深める。また、様々な不適応行動や発達障がいに対する現状と心理学から見た対処法を理解し、さらに種々の問題を予防する開発的カウンセリングとして、構成的グループ・エンカウンターの実際について体験を通して学習する。				

授業の到達目標及び成績評価の方法	授業の到達目標		成績評価の方法						
			授業期間				定期試験	その他	割合 %
			授業	テスト	レポート	発表			
	ＤＰで目指す資質・能力	指導者基礎力、コミュニケーション力、専門的な知識・教養							
	■認知的領域	教育現場で生じる生徒の心の問題や発達障がいに対処できる知識を身につける。	○	○	○		○		60
	■情意的領域	カウンセリングの知見を教育実習や教育現場を想定しながら理解を深める。	○	○	○		○		20
	■技能的領域	構成的グループエンカウンターを体験し、実際の指導に役立てるスキルを身に着ける。		○	○		○		20

成績評価の基準	小テスト、授業後の感想、レポート、及び学期末試験を実施する。これらを総合して成績評価を行う。出席２/３未満の者は放棄扱いとし評価しない。		
テキスト、教材 参　考　書	テキストは使用しないが、必要に応じて資料を配付する。		
履修条件・ 関連科目	特になし	備考(教員メッセージ含む)	受講人数が多いため基本的に１・２年生の受講は認めない。
オフィス・アワー	随時(707教員室)		

授業計画

回	担当教員名	授業内容	授業時間外の指導等 (予習、復習、ﾚﾎﾟｰﾄ等課題の指示)
1	中本　浩揮	なぜ学校現場にカウンセリングが必要か？	
2	〃	カウンセリングの基礎と生徒理解	
3	〃	カウンセリングの基礎と傾聴技法	小テストに向けての復習
4	〃	いじめの理解とその対応①	小テストに向けての復習
5	〃	いじめの理解とその対応②	小テストに向けての復習
6	森　司朗	不登校児の理解と対応①	小テストに向けての復習
7	中本　浩揮	不登校児の理解と対応②	小テストに向けての復習・レポート
8	森　司朗	発達障がい①　発達障がい児の理解と対応の概論	小テストに向けての復習
9	中本　浩揮	発達障がい②　ADHDの理解と対応	小テストに向けての復習
10	〃	発達障がい③　自閉症スペクトラムの理解と対応	小テストに向けての復習
11	〃	開発的カウンセリングの考え方と現場での応用事例	小テストに向けての復習
12	〃	構成的グループ・エンカウンターの基礎	小テストに向けての復習・レポート
13	〃	構成的グループ・エンカウンターのショートエクササイズ	小テストに向けての復習
14	〃	アサーショントレーニングの基礎	小テストに向けての復習
15	〃	アサーショントレーニングのショートエクササイズ	期末試験に向けての復習
16	中本　浩揮 森　司朗	学期末試験	